

平成 23 年 4 月 19 日

各 位

会 社 名 TLホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤 浩二
(JASDAQ・コード3777)
問合せ先 取締役経営企画管理本部長
中澤 秀俊
電話 03-5843-2897

(修正)「第三者割当により発行される新株式の募集並びに主要株主の異動に関するお知らせ」
の一部修正について

平成 22 年 3 月 1 日に発表いたしました表記開示資料につき、下記内容で一部修正すべき事項がありましたので、お知らせいたします。

適時開示の修正により、株主、投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配おかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

記

1. 修正の理由

当社は、平成 23 年 3 月 14 日付「社外調査委員会の調査報告書の公表に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、社外調査委員会の調査により、株式会社百販ジャパン（以下「百販ジャパン」）が上海毎日通販商業有限公司（中華人民共和国上海市、董事長 宣城峻松、以下「上海毎日通販商業」）との資本関係がなく、百連集団グループの会社でないことが判明したために修正するものであります。

当社は、平成 22 年 3 月 1 日付け「第三者割当により発行される新株式の募集並びに主要株主の異動に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、百販ジャパンに対して第三者割当による新株式発行を決議し、平成 22 年 3 月 17 日に新株式発行は完了しております。

当社は、百販ジャパン及び上海毎日通販商業の関係会社である株式会社毎日通販ジャパンの経営陣及び関係者から、百販ジャパンが百連集団グループの上海毎日通販商業と資本関係がある旨の説明を受け、百販ジャパンが百連集団グループとして開示いたしました。百販ジャパン及びその親会社と上海毎日通販商業との資本関係について、中国国内で登記簿を調査できるライセンスを有する弁護士を通じて、当該会社等の中国国内の登記簿を調査することにより判明できるものであります。しかしながら、当社は、当時、中国国内会社を買収した場合、買収した会社について、株主の変更登記する必要があることを認識しておりましたが、中国国内の弁護士により中国国内会社の株主構成を調査できることを知りませんでした。平成 22 年 11 月において、前代表取締役が当社子会社である中国国内会社を無断で株式譲渡したことに關して調査する過程で、中国国内の弁護士が中国国内会社の株主構成を調査できることが分かりました。また、当社は、当時、資金調達に關して緊急を要しており、第三者割当の候補先が百販ジャパン以外にはない状況下、百販ジャパン等の説明を信じ、百販ジャパンの親会社であり、百連集団グループと称する北京百販投資管理有限公司の株主構成について調査でき

ることを知らないため、当該株主調査を実施せず、第三者割当を公表したため、結果的には事実と異なる開示をしたことになりました。

また、百販ジャパンから、「百販ジャパンは、百連グループの上海毎日通販商業の関連会社であり、Webコンサルティング事業、主に百連E城というメディアを使用した広告事業、百連グループとの提携によるポイント事業、品質の高い日本商品の中国におけるプライベートブランド事業を行うことを目的に平成 21 年 12 月 17 日に新設された事業会社である。」旨の説明を受けておりましたが、社外調査委員会の調査によって、百販ジャパンは上海毎日通販商業の関係会社ではなく、百連グループに属していませんでした。さらに、百販ジャパンは前述した Web コンサルティング事業、主に百連E城というメディアを使用した広告事業、百連グループとの提携によるポイント事業、品質の高い日本商品の中国におけるプライベートブランド事業を行った実績は確認していません。結果として、百販ジャパンが当社に対して百連グループ会社であると偽り、さらに同社において事業を行わなかったために、当社は百販ジャパンから出資を受けたことで百連グループとの事業シナジー効果を得ることがありませんでした。

一方、当社が百販ジャパンに割当てた当社新株式 24,235 株については、百販ジャパンがすでに 24,235 株すべて市場で売却しているため、当社から百販ジャパンに対して当社新株式発行の取消等の手段により当該問題を治癒することができません。

そこで、当社は、これらの理由等から、百販ジャパンの親会社の資本構成が事実と異なる開示をしたことにより、表記開示資料について当時の状況を正確に開示するために以下のとおり修正を行います。

2. 修正箇所

修正箇所は_____を付して表示しております。

(修正前)

I 第三者割当による新株式発行

1. 募集の概要～5. 発行条件等の合理性 (省略)

6. 割当先の選定理由等

(1) 割当先の概要

(1) 名 称	株式会社百販ジャパン
(2) 所 在 地	東京都新宿区新宿 1-9-4
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 長澤宏昭
(4) 事 業 内 容	IT 事業
(5) 資 本 金	10 百万円
(6) 設 立 年 月 日	平成 21 年 12 月 17 日
(7) 発 行 済 株 式 数	1,000 株
(8) 決 算 期	12 月 31 日
(9) 従 業 員 数	3 名
(10) 主 要 取 引 先	<u>上海毎日通販商業有限公司</u>
(11) 主 要 取 引 銀 行	<u>三菱東京UFJ銀行株式会社</u>
(12) 大株主及び持株比率	百販投資有限公司
(13) 当事会社間の関係	
資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。

	人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取 引 関 係	当社と当該会社の <u>関連会社</u> である毎日通販投資有限公司は平成22年2月18日付で金銭消費貸借契約を締結しており、当社に対して貸付金元本債権を有しております。 また、 <u>当社子会社CJ-LINX株式会社と当該会社の関連会社である上海毎日通販商業有限公司とは平成21年10月26日付で業務提携契約を締結しており、取引関係があります。</u> なお、上記以外当社並びに当社の関係者及び関係会社から当該会社へは直接・間接問わず取引関係はありません。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。
(14)	最近3年間の経営成績及び財政状態	平成21年12月17日設立につき確定した決算数値実績はありません。
(15)	割当株式数	普通株式 24,235株

なお、当該割当先、当該割当先の役員又は主要株主（主な出資者）が暴力団等とは一切関係がないことを確認しており、その旨の確認書を株式会社大阪証券取引所に提出しています。

(修正後)

I 第三者割当による新株式発行

1. 募集の概要～5. 発行条件等の合理性（省略）

6. 割当先の選定理由等

(1) 割当先の概要

(1)	名 称	株式会社百販ジャパン
(2)	所 在 地	東京都新宿区新宿1-9-4
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 長澤宏昭
(4)	事 業 内 容	IT事業
(5)	資 本 金	10百万円
(6)	設 立 年 月 日	平成21年12月17日
(7)	発 行 済 株 式 数	1,000株
(8)	決 算 期	12月31日
(9)	従 業 員 数	3名
(10)	主 要 取 引 先	不明
(11)	主 要 取 引 銀 行	株式会社三菱東京UFJ銀行
(12)	大株主及び持株比率	百販投資有限公司
(13)	当 事 会 社 間 の 関 係	
	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当

		社の関係者及び関係会社と当該社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当該社の関係者及び関係会社と当該社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取 引 関 係	当社と当該会社のグループ会社である毎日通販投資有限公司は平成 22 年 2 月 18 日付で金銭消費貸借契約を締結しており、当社に対して貸付金元本債権を有しております。 <u>(削除)</u> なお、上記以外当社並びに当該社の関係者及び関係会社から当該会社へは直接・間接問わず取引関係はありません。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当該社の関連当事者には該当しません。また、当該社の関係者及び関係会社は、当該社の関連当事者には該当しません。
(14)	最近 3 年間の経営成績及び財政状態	平成 21 年 12 月 17 日設立につき確定した決算数値実績はありません。
(15)	割当株式数	普通株式 24,235 株

なお、当該割当先、当該割当先の役員又は主要株主（主な出資者）が暴力団等とは一切関係がないことを確認しており、その旨の確認書を株式会社大阪証券取引所に提出しています。

修正箇所の修正理由

- ・「主要取引先」は、「上海毎日通販商業有限公司」と記載しておりましたが、百販ジャパンが上海毎日通販商業と資本関係もないため、主要取引先として「上海毎日通販商業有限公司」を記載することは不適切と判断して、修正しております。しかしながら、現在、当社は百販ジャパンと連絡が取れない状態であるため、修正後の内容は「不明」と記載しております。
- ・「主要取引銀行」は、誤字があったため、修正しております。
- ・「取引関係」は、毎日通販投資を百販ジャパンの関連会社として記載しましたが、平成 22 年 9 月 8 日に提出した有価証券届出書における表現と一致させるために「関連会社」から「グループ会社」に修正しております。また、上海毎日通販商業との取引については、百販ジャパンと上海毎日通販商業との間で資本関係がないため、修正後の記載において当該取引関係については削除しております。

(修正前)

(2) 割当先を選定した理由

当社は現在、早期黒字化を達成することを経営目標に、事業の再構築と組織の抜本的改革を推進しております。具体的な経営目標である早期黒字化を実現すべく、既存事業の再構築、ならびに企業価値を高め、業績に貢献できる事業への進出を推進しております。さらに経営管理体制の強化充実が上場企業として存続し、今後の成長を継続していくために不可欠な要素であると認識し、組織体制の整備に注力しており、当該目的を達成するために資本増強が不可欠であると考えます。

割当先を選定するにあたって、当社の経営方針、将来的な目標を理解いただき、ご協力いただけるという視点から、パートナーの選定を主眼に複数の投資家の中から当社の事業方針及び今後の展開について賛同いただける先を模索してまいりました。

百販ジャパンは、平成21年10月26日付「上海毎日通販商業有限公司との業務提携に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、当社グループと中国におけるEC事業において包括的業務提携を行っており、かつ中国最大手の流通集団である百連集団グループであり、百連集団グループが運営する約1650万人の会員を持つECサイト「百連E城」において、日本商品を独占的に販売する日本商品館を運営する上海毎日通販商業有限公司の関連会社であり、Webコンサルティング事業、主に百連E城というメディアを使用した広告事業、百連集団グループとの提携によるポイント事業、品質の高い日本商品の中国におけるプライベートブランド事業を行うことを目的に平成21年12月17日に新設された事業会社であります。当社と百販ジャパンは、将来的には提携事業を進めて行く予定であり、本第三者割当により資本関係の強化と、同社との事業面での関係の両方をより一層深めて行きたいと考えております。このように、百販ジャパンと当社の資本及び業務の両面での協力関係を更に発展させることが、当社の収益性の向上及び財務体質の強化、ひいては企業価値及び株主価値の向上に資すると判断したことから、当社は、百販ジャパンを新株式の割当予定先といたしました。

なお、本件第三者割当は、日本証券業協会の会員である証券会社の斡旋を受けて行われたものではありません。

(以降末尾まで省略)

(修正後)

(2) 割当先を選定した理由

当社は現在、早期黒字化を達成することを経営目標に、事業の再構築と組織の抜本的改革を推進しております。具体的な経営目標である早期黒字化を実現すべく、既存事業の再構築、ならびに企業価値を高め、業績に貢献できる事業への進出を推進しております。さらに経営管理体制の強化充実が上場企業として存続し、今後の成長を継続していくために不可欠な要素であると認識し、組織体制の整備に注力しており、当該目的を達成するために資本増強が不可欠であると考えます。

割当先を選定するにあたって、当社の経営方針、将来的な目標を理解していただき、ご協力いただけるという視点から、パートナーの選定を主眼に複数の投資家の中から当社の事業方針及び今後の展開について賛同いただける先を模索してまいりました。

百販ジャパンは、百販ジャパン及び上海毎日通販商業有限公司（以下「上海毎日通販商業」）の関係会社である株式会社毎日通販ジャパンの経営陣及び関係者から、百販ジャパンが百連集団グループの上海毎日通販商業と資本関係がある旨の説明を受けました。

そこで、当社は、百販ジャパンが平成21年10月26日付「上海毎日通販商業有限公司との業務提携に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、当社グループと中国におけるEC事業において包括的業務提携を行っており、かつ中国最大手の流通集団である百連集団グループであり、百連集団グループが運営する約1650万人の会員を持つECサイト「百連E城」において、日本商品を独占的に販売する日本商品館を運営する上海毎日通販商業の関連会社であると考え、Webコンサルティング事業、主に百連E城というメディアを使用した広告事業、百連集団グループとの提携によるポイント事業、品質の高い日本商品の中国におけるプライベートブランド事業を行うことを目的に平成21年12月17日に新設された事業会社である旨の説明を受けました。

なお、当社は百販ジャパン及びその親会社が百連集団グループであることを中国国内の登記簿等で確認しておりません。

当社と百販ジャパンは、将来的には提携事業を進めて行く予定であり、本第三者割当により資本関係の強化と、同社との事業面での関係の両方をより一層深めて行きたいと考えております。このように、百販ジャパンと当社の資本及び業務の両面での協力関係を更に発展させることが、当社の収益性の向上及び財務体質の強化、ひいては企業価値及び株主価値の向上に資すると判断したことから、当社は、百販ジャパンを新株式の割当予定先といたしました。

なお、本件第三者割当は、日本証券業協会の会員である証券会社の斡旋を受けて行われたものではありません。

(以降末尾まで省略)

修正箇所の修正理由

「割当先を選定した理由」について、当社は百販ジャパンが百連グループとして記載しておりましたが、百販ジャパンが上海毎日通販商業との間で資本関係がないことが判明したため、百販ジャパンを百連グループとして当社が認識していた内容、百販ジャパン及びその親会社の資本構成について中国国内の登記簿等で確認していなかったことを明確にするために修正を行っております。

以 上